



# 令和6年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立会津西陵高等学校

## 校訓

『友と学び ともに鍛えん』

## 教育目標

### ◎目指す生徒像

他者と協働しながら学ぶことを楽しむ、心身共に健康な生徒

### ◎目指す生徒の将来像

郷土を愛し、活力ある地域づくりに貢献できる人物

本校の特色ある四つのコース（進学探究、教養探究、情報会計、健康福祉）の一層の充実に努め、キャリア指導推進校として生徒の多様な進路希望を実現させるため授業の充実に図ります。また、総合的な探究の時間における地域をフィールドとした探究活動の取り組みをさらに深化させ、これらを、本校での学びの二つの柱として、生徒一人ひとりに対応したきめ細やかな指導を実践し、「地域の将来を担う、地域の核として社会に貢献できる人材」を育成してまいります。

校長 伊東光司

## 知識・技能

### ○地域的・社会的な課題に対する知識・理解

- 基礎学力の定着のため、学ぶ意欲を高める授業・個別最適化の授業を展開し、対話的・主体的で深い学びを実践する。
- 地域探究学習を通じ、地域に対する興味・関心を引き出し、社会的課題に対する知識・理解を深める学びを実践する。

### ○情報・ICT活用の基本的な知識・技能

- 総合的な探究の時間を柱とした教科等横断的な学びの中で情報を収集し活用する力を育成する。
- ICTを活用した効果的な情報収集、情報発信の力を育成する。

## 思考・判断・表現

### ○現状を正しく捉えて課題を設定する力

- 学習を通じ、自ら課題を見出す力を育成する。
- 総合的な探究の時間や各教科での学びで得た情報を整理・分析する力を育成する。
- 自ら設定した課題について、収集・整理・分析した情報を用いて論理的に思考する力を育成する。

### ○表現・発信する力

- 様々な学びを通して、自分の意見を持ち、積極かつ効果的に他者に伝えようとする力を育成する。

## 主体的な地域社会の有為な形成者

## 学びに向かう力 ・人間性

### ○集団の一員として自他や社会のよりよいあり方を目指し取り組む力

- 当事者意識を持ち、自ら進んで課題解決に向かう力を育成する。
- 他者と価値観を共有し、協働して課題解決に向かう力を育成する。
- 基本的な生活習慣を整え、自らの健康を維持向上する力を育成する。

### ○答えのない課題にも、諦めず、粘り強く取り組む力

- 困難な課題にも諦めずに粘り強く立ち向かう力を育成する。

### ○学びを振り返る力

- 自らの学びを客観的に振り返り、次の段階へと着実に歩みを進められる力を育成する

## 教育環境の充実

### ○キャリア指導推進校として

- 多様な進路希望を実現させるために4つのコース（進学探究・教養探究・情報会計・健康福祉）を設定し、社会的・職業的自立に必要となる能力や態度を育成する。
- 朝学習を活用し学習習慣の確立と個別最適化された学びの実践を行う。
- 学びに向かう姿勢を醸成する観点別評価の実践と研究を行う。

### ○個別支援教育推進校として

- 教育相談活動を充実させ、家庭との連携を図り、生徒一人ひとりの可能性が十分生かされるよう、教育方法・内容を工夫する。

### ○総合的な探究の時間を学びの柱として

- 地域をフィールドとした探究学習を推進し、協働して課題を解決する能力を育成する。

### ○信頼される学校として

- 適切な学校評価を行い、PDCA 組織マネジメントを機能させ、常に本校の果たすべき役割を実践していく。
- 地域や保護者と連携した教育活動を展開し、社会に開かれた学校づくりを推進する。